

REHSE

高校生による
「環境安全」と「リスク」に関する

参加校募集

自主研究活動 を支援
します

自主研究活動を行う学校を募集します。高校生自らが環境安全やリスクに関連のある研究テーマを決め、調査し、報告書としてまとめ、発表し、相互に意見交換する活動を支援します。

【募集対象】 高等学校、高等専門学校の生徒グループ
(高校の担当教員を通してお申し込み下さい。審査により参加校決定となります)

【活動の支援期間】 平成30年6月～平成31年3月

【活動のテーマ】
研究のテーマとして、「化学物質」「生物・バイオ」「環境」「その他」のキーワードが設定されています。それぞれのキーワードで、利用、安全、リスク、管理等に関する研究テーマを高校生自身が設定します。

【活動の内容】
高校の担当教員を通し、生徒自身による研究活動(出前授業の企画と受講、施設見学会の企画と実施を含む)、研究成果のまとめ、研究成果発表(東京大学にて開催、一般公開)に取り組みます。研究活動を通して「化学物質」「生物・バイオ」「環境」等の利用、安全、リスク、管理等に関する理解を深めます。

【活動への支援内容】

- 研究活動費 …本研究活動に伴う、実験、調査、専門家派遣、施設見学、書籍購入等に係る費用の一部
- 研究活動支援… REHSE会員(学識経験者)による研究支援
- 成果発表会に係る費用
… 教員1名及び生徒若干名の1泊2日の旅費・宿泊費(研究施設見学会・交流会の費用を含む)

【募集締切】 平成30年 6月 13日(水)

【主催】 特定非営利活動法人 研究実験施設・環境安全教育研究会 (REHSE)
<http://www.rehse2007.com/>

【共催】 公益社団法人 日本化学会

【年間スケジュール】

4月～

参加申込み（締切 平成30年6月13日）

※参加申込書にご記入の上、メールにてお送りください。

6月

参加校決定

※第1期活動支援金が配賦され、研究活動をREHSE会員が支援します。

7月

自主研究活動開始

※高校生自らの企画により、施設見学、出前講義受講等を実施します。
※活動支援金を活用し、調査や研究活動を進めます。

10～11月

中間報告、審査

※研究活動中間報告書を提出します。
※審査の結果、第2期活動支援金が配賦されます。

10～1月頃

各校の地域での成果発表、報告

※研究活動の内容を、学校の文化祭、地域の文化祭などで発表します。
※発表の場の検討、申込み手続きなども、活動の一環として高校生が行います。

1月中旬

活動報告書の提出（締切：平成31年1月中旬を予定）

※指定の報告書様式に沿って活動内容をまとめ、提出します。
(A4縦 4ページでの活動のまとめを予定しています。)

1月下旬

最終審査

※3月に東京大学で行われる研究成果発表会への出場校を決定します。

3月上旬

成果発表会、研究施設見学会、交流会

※発表会、研究施設見学、交流会を1泊(予定)で開催します。
※旅費、宿泊費(教員1名、参加生徒若干名分)を活動費とは別に支援します。

【お申込み・お問い合わせ】

特定非営利活動法人 研究実験施設・環境安全教育研究会事業
「平成30年度 高校生による環境安全とリスクに関する自主研究活動支援事業」事務局

E-mail: koukousei@rehse2007.com